

<調査1>

歯科診療所における 初診患者の実態調査 第3報(2008年)

藤木 省三 Shozo FUJIKI, DDS

歯科医師 Private Practice

大西 齒科

兵庫県神戸市灘区山田町 2-1-1

Ohnishi Dental Clinic

2-1-1, Yamada-cho, Nada-ku, Kobe,

Hyogo 657-0064, Japan

Do Project; The Survey 1

Survey on New Patients Who Visit Dental Offices Report 3 (2008)

The Japan Health Care Dental Association has formulated data for new patients with a purpose to comprehending experiences of patients visiting dental offices which are less influenced by regularly controlled treatment. The outcome of the study will become the standard for patients who visit dental offices in Japan. This study utilizes data on 10,982 patients who visited 31 research-friendly dental offices nationwide from January 1 through December 31, 2007, including factors such as age, sex, the age of first examination. It also includes data for patients aged 20 and above of the number of DMF teeth, the number of remaining teeth, specific degree of periodontal disease development (by the protocol of the Japan Health Care Dental Association), smoking experience, the age of first smoking, current smoker or not, and the total numbers of cigarettes ever smoked by the first examination. DMFT from the age of 5 to 20 shows the same tendency with last year, but that from 15 to 18 there was a decrease compared to last year. The numbers of people who gave up smoking increased in 40's and 50's.

J Health Care Dent. 2008; 10: 31-38.

キーワード: survey on new patients
DMFT
hospital statistics
smoking

はじめに

日本ヘルスケア歯科研究会では、2006年から会員診療室の臨床データや臨床データを集積し、その結果を公開することで医療制度、社会、臨床現場へフィードバックする研究プロジェクト<Doプロジェクト>を実施している(図1*)。その中の一つの初診患者実態調査である調査1も3年目を迎えることになった。調査1は、定期管理型診療の影響をあまり受けていない診療所受診患者の状態を知ることが目的にしている。いわば、フィールドの歯科疾患実態調査に対して、全国の歯科診療所受診患者の実態調査である。この調査結果は、歯科診療所受診患者のモノサシになるものである。

今回は2007年1月1日から2007年12

月31日までに全国31カ所の調査協力診療所に来院した初診患者のデータを集計し報告する。

調査方法

1. 調査に参加する診療所としての資格要件

- ①日本ヘルスケア歯科研究会の診療所であること
- ②初診患者の口腔内データとして、小児はDMF歯数、成人はDMF歯数、残存歯数、歯周病進行度、喫煙経験の記録があること
- ③資料をデジタルデータとして提出できること
- ④基本的に全員調査であること
(ただし、口腔内および問診事項の

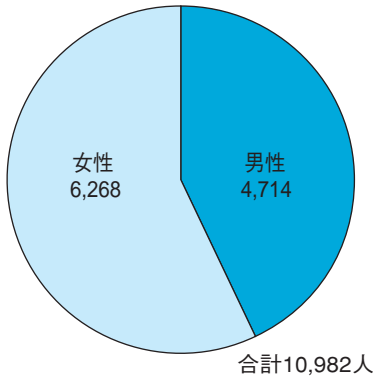


図1 初診患者の性別

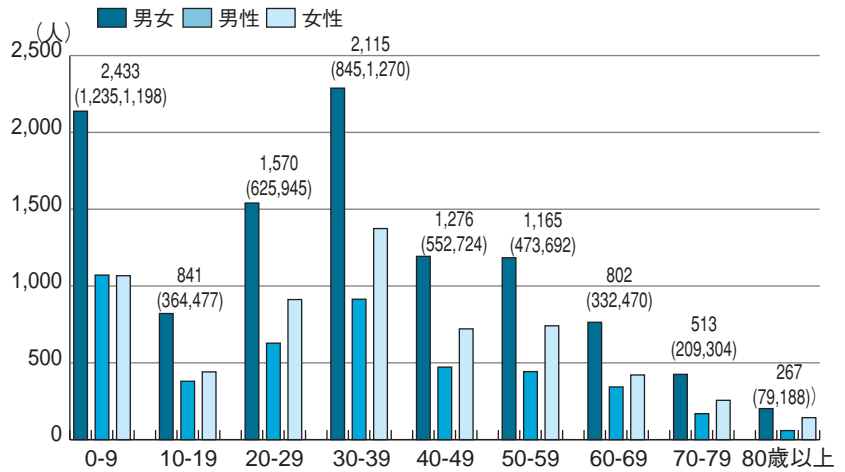


図2 初診患者数(年代別)

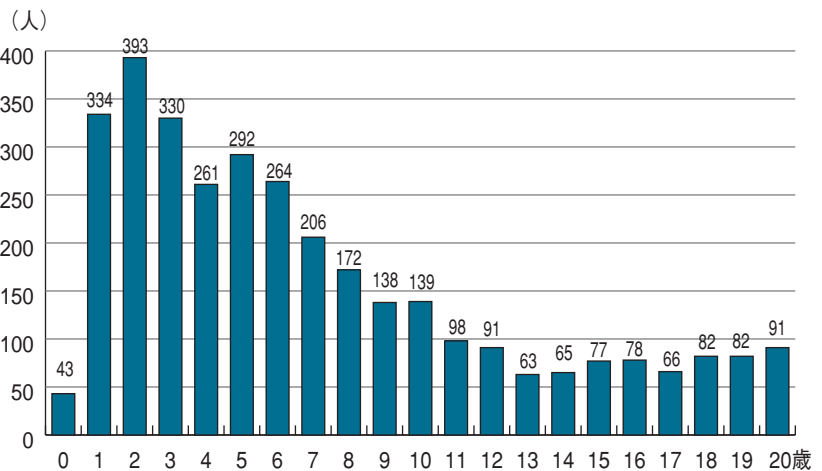


図3 初診患者数(0～20歳)

4. 調査参加診療所の募集

調査参加診療所は、認証診療所および調査目的内容についてニュースレター等で告知し会員から公募した。参加診療所は15都道府県31診療所である。

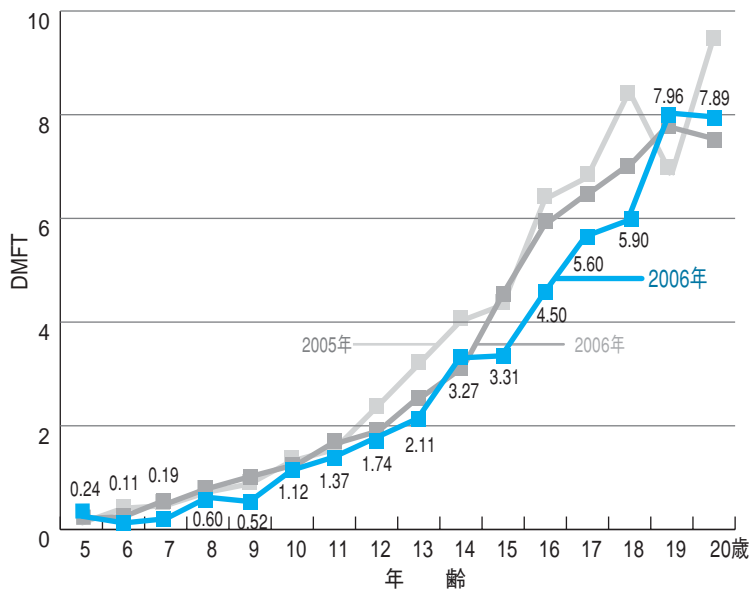
5. 調査データの回収・集計方法

調査データの回収用テンプレートを事務局から参加診療所へ送付し回収した。回収用テンプレートには患者氏名は含まないようにし、さらに事務局で診療所名が特定できないように匿名処理をしたうえで集計作業を行った。

回収された2007年1月1日から2007年12月31日までに来院した初診患者データは31診療所10,982名であった。

結 果

初診患者の性別、年代別と20歳までの年齢別の初診患者数、10～70歳以上の年齢別(10歳区分)DMFT、5～20歳まで年齢別DMFT、20歳以上年齢階層別(5歳区分)残存歯数、年齢階層別歯周病進行度(全体、非喫煙者、喫煙経験者)、年齢階層別非喫煙者と喫煙経験者の割合について集計した。



年齢	男女		男性		女性	
	DMFT 人数	DMFT 人数	DMFT 人数	DMFT 人数		
5歳	0.24	111	0.31	48	0.19	63
6歳	0.11	187	0.14	104	0.05	78
7歳	0.19	166	0.11	87	0.26	74
8歳	0.60	150	0.61	70	0.60	78
9歳	0.52	126	0.64	58	0.44	64
10歳	1.12	124	0.84	49	1.36	67
11歳	1.37	89	1.14	37	1.60	50
12歳	1.74	82	1.16	44	2.49	37
13歳	2.11	55	1.26	35	3.37	19
14歳	3.27	60	2.27	26	4.12	33
15歳	3.31	72	3.10	29	3.45	42
16歳	4.50	74	4.35	20	4.60	53
17歳	5.60	63	4.43	23	6.41	39
18歳	5.90	77	6.51	35	5.49	41
19歳	7.96	71	8.26	27	7.77	44
20歳	7.89	88	8.26	34	7.64	53

図4 初診患者のDMFT (5～20歳)

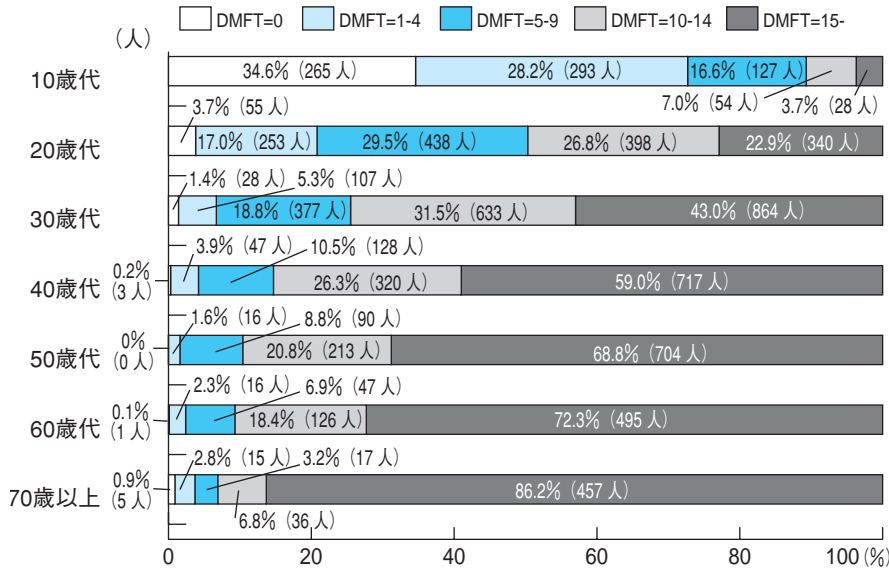
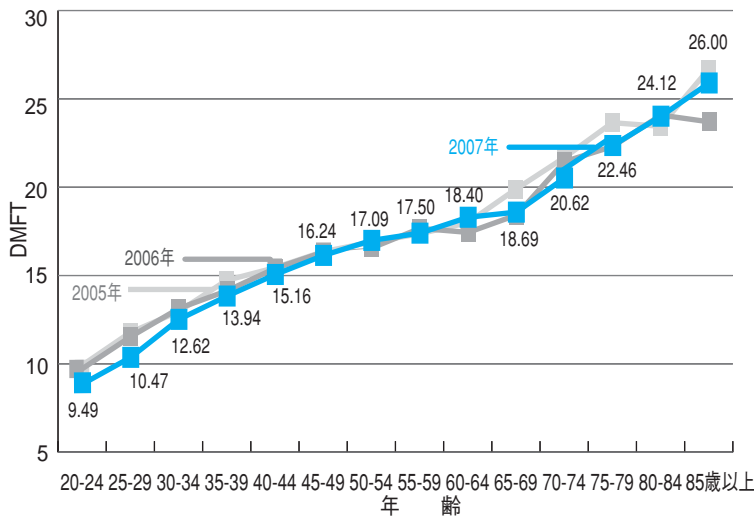
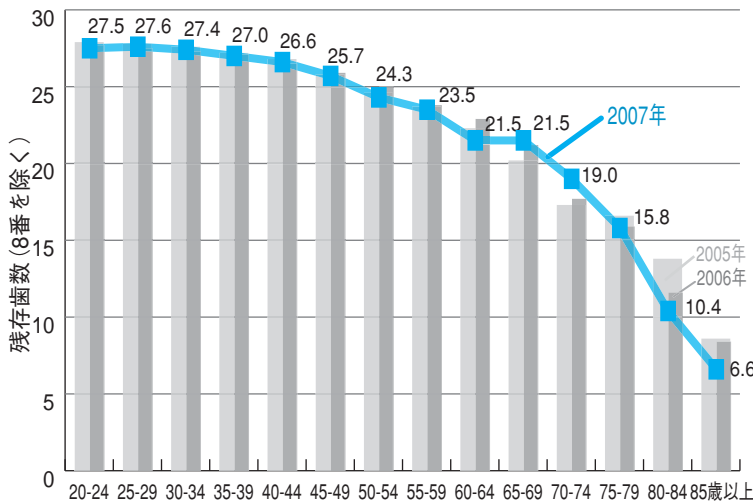


図5 初診患者の年代別 DMFT



年齢	男女		男性		女性	
	DMFT 人数	DMFT 人数	DMFT 人数	DMFT 人数		
20-24歳	8.96	577	7.97	212	9.58	361
25-29歳	10.47	877	10.05	362	10.80	505
30-34歳	12.62	1,074	12.17	419	12.95	641
35-39歳	13.94	912	13.72	361	14.13	535
40-44歳	15.16	655	14.15	276	15.92	367
45-49歳	16.24	536	15.13	233	17.17	298
50-54歳	17.09	440	16.41	189	17.67	242
55-59歳	17.50	564	15.79	199	18.38	341
60-64歳	18.40	384	17.51	149	19.15	209
65-69歳	18.69	284	17.21	106	19.87	158
70-74歳	20.62	219	20.74	87	20.75	127
75-79歳	22.46	168	20.27	62	23.86	103
80-84歳	24.12	91	23.38	26	24.36	64
85歳以上	26.00	36	26.82	17	25.26	19

図6 初診患者の年齢階層別 DMFT (20～85歳以上)



20歳～85歳初診患者残存歯数(2007年)

年齢	男女		男性		女性	
	残存歯数	人数	残存歯数	人数	残存歯数	人数
20-24歳	27.5	577	27.3	212	27.7	361
25-29歳	27.6	877	27.7	362	27.6	505
30-34歳	27.4	1,074	27.5	419	27.4	641
35-39歳	27.0	912	27.0	361	27.0	535
40-44歳	26.6	655	26.7	276	26.5	367
45-49歳	25.8	536	25.8	233	25.7	298
50-54歳	24.3	440	23.8	189	24.7	242
55-59歳	23.5	384	23.5	199	23.5	341
60-64歳	21.5	564	21.6	149	21.4	209
65-69歳	21.5	284	21.7	106	21.3	158
70-74歳	19.1	219	18.9	87	18.9	127
75-79歳	15.8	168	19.0	62	13.7	103
80-84歳	10.4	91	13.4	26	9.4	64
85歳以上	6.6	36	5.8	17	7.4	19

図7 初診患者の残存歯数(20～85歳以上)

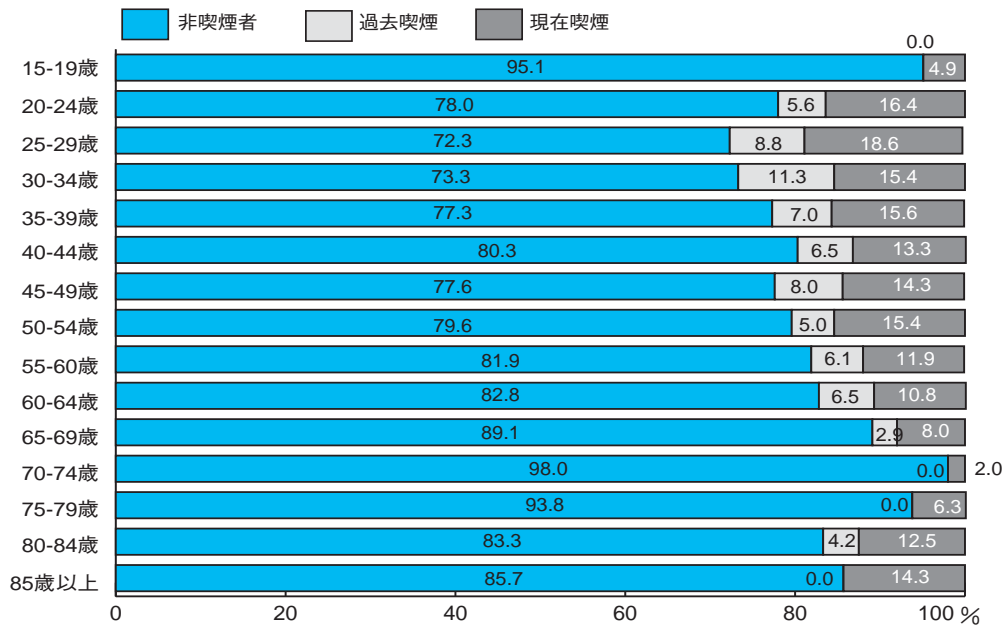


図8 非喫煙者・喫煙者率 (女性)

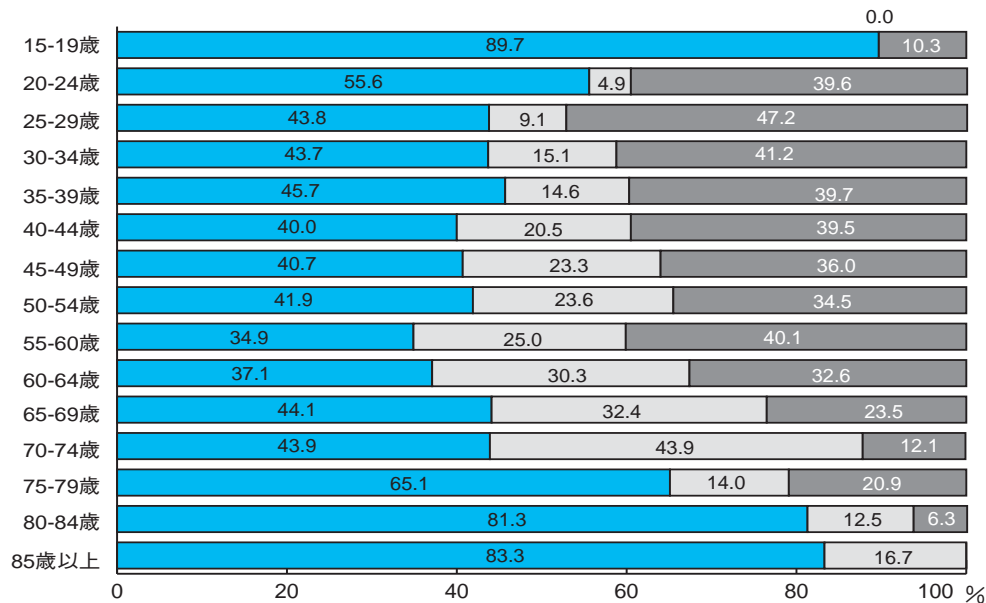


図9 非喫煙者・喫煙者率 (男性)

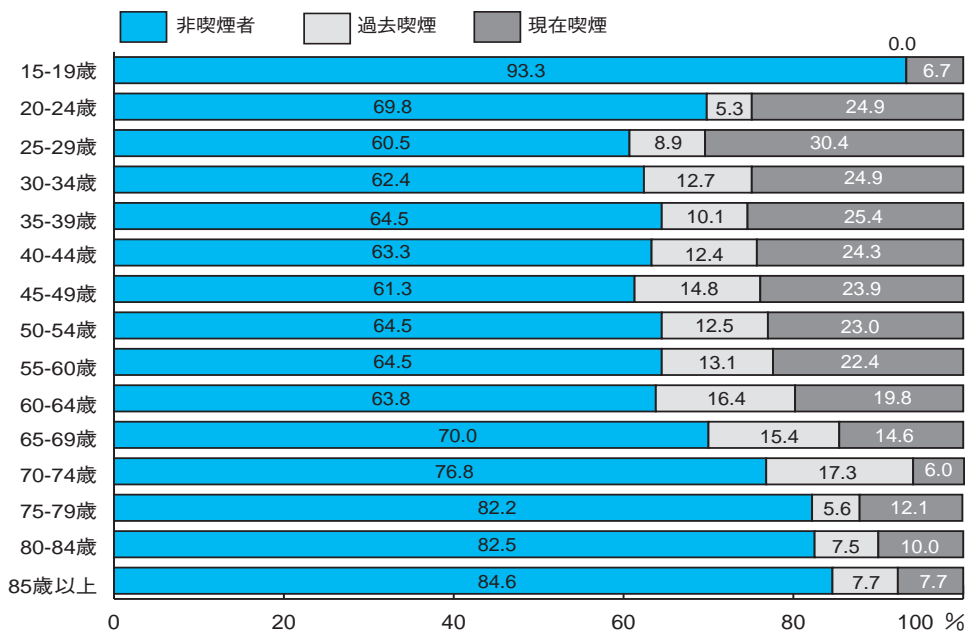


図10 非喫煙者、喫煙者率(全体)

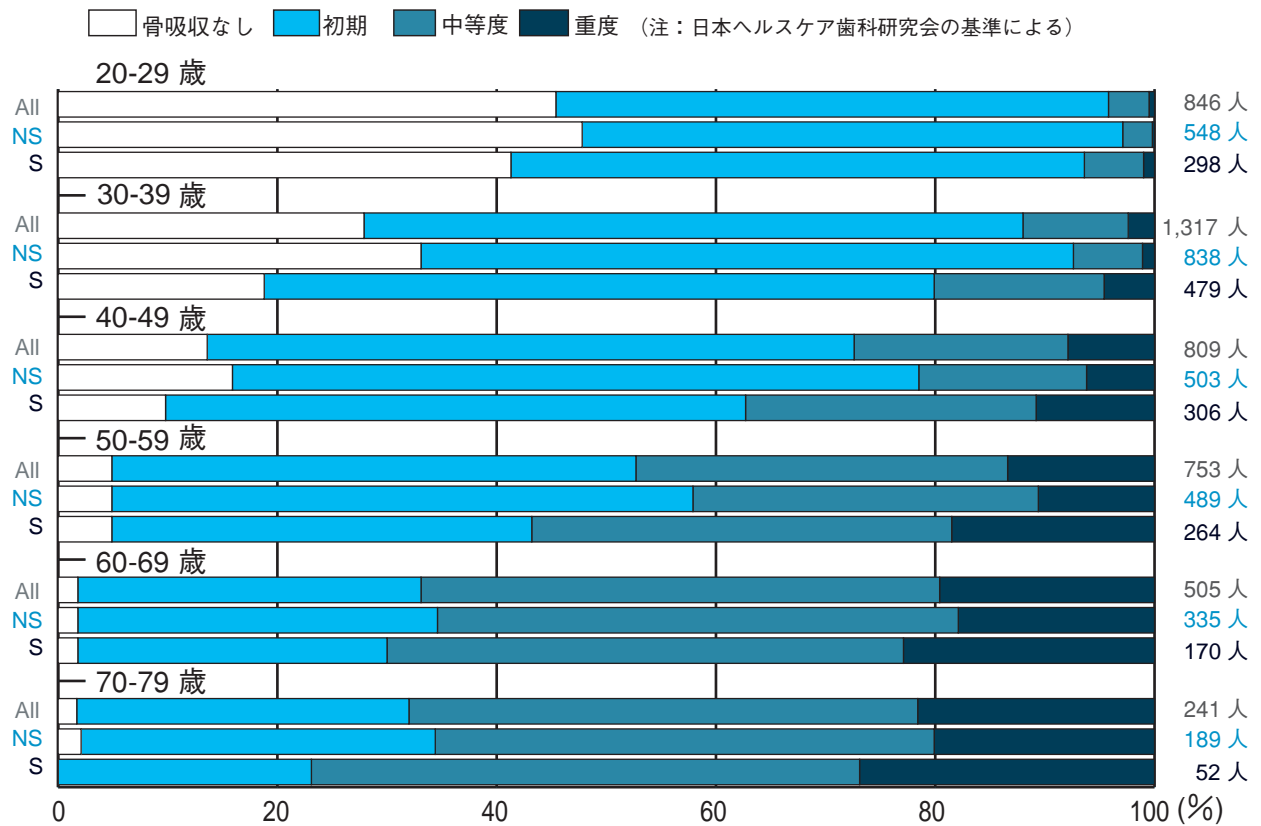


図11 喫煙と歯周病進行度(ALL;対象者全員, NS;非喫煙者, S=喫煙者)
(80歳以上は対象人数が少ないので省いている)

考 察

昨年に引き続き2007年の初診患者データを集計した。今年は協力歯科医院と認証歯科医院が参加し若干母数が増えた。しかし、1,000名を越える日本ヘルスケア歯科研究会会員数を考えるとまだまだ十分とは言えず、一層の会員の奮起を願いたい。

年代別の初診患者数はこれまでと同様に0歳から9歳が多く10歳から19歳が少ない。この結果から、調査に協力した診療室にて継続して予防的定期管理が実践されることで、数年後には定期管理による予防効果の大きな成果が得られるのではないかと期待される。

初診患者の5歳から20歳におけるDMFTに関しては、昨年と同様の傾向だが、15歳から18歳が昨年よりも低くなっている。ここ10年ほどで12歳DMFT指数が全国的に低下しているので、今後その影響が及ぶのか楽しみなところである。

前回から集計している初診患者の非喫煙、過去喫煙、現在喫煙のデータからは、今年も女性に比較して男性が圧倒的に喫煙経験者が多いこと

がわかる。男性のデータを昨年と比較してみると、40歳代、50歳代での禁煙した人の割合が増えている。最近の禁煙運動の高まりの影響が現れているのかもしれない。禁煙、防煙教育の効果があるとすれば、私たち日本ヘルスケア歯科研究会の会員診療室で禁煙、防煙教育をさらに充実させていかなければならないだろう。

喫煙と歯周炎の進行度の関連を見れば、昨年と同じく50歳代まででは違いが大きい結果がみられた。60歳以降の差が小さい理由は今回の調査では不明だが、2008年初診患者のデータが揃えば3年分のデータをまとめて喫煙総本数を考慮した集計を試みたいと考えている。

日本ヘルスケア歯科研究会はこのようなデータを出すことができる数少ない団体である。今後も継続して調査を続けていきたいと考えている。次回調査時にはより多くの診療室が参加されることを期待している。

調査1(2007年1月～12月)参加の歯科診療所は次頁のとおりである。

調査1 参加の歯科診療所

医療施設名称（医療法人名は省略）		代表者
医社）さいとう歯科室	北海道 札幌市	斉藤 仁
福田歯科医院	北海道 函館市	福田 健二
医）加藤歯科医院	山形県 東根市	加藤 徹
国井歯科医院	山形県 山形市	国井 一好
医社）つくばヘルスケア歯科クリニック	茨城県 つくば市	千ヶ崎乙文
医社）千ヶ崎歯科医院	茨城県 行方市	三代 英知
山口歯科医院	茨城県 行方市	山口 将日
征矢歯科医院	茨城県 日立市	征矢 亘
田中歯科クリニック	埼玉県 川口市	田中 正大
もりや歯科	埼玉県 坂戸市	森谷 良行
まさき歯科医院	千葉県 習志野市	藪下 雅樹
医社）杉山歯科医院	千葉県 八千代市	杉山 精一
医）自由が丘矯正歯科クリニック	東京都 世田谷区	成田 信一
萩原歯科医院	東京都 豊島区	萩原 眞
河野歯科医院	東京都 小平市	河野 正清
宇藤歯科医院	東京都 町田市	宇藤 博文
菊地歯科	静岡県 三島市	菊地 誠
わかば歯科医院	静岡県 駿東郡	小野 義晃
たかはし歯科	愛媛県 南宇和郡	高橋 啓
浦崎歯科医院	石川県 金沢市	浦崎 裕之
伊藤歯科クリニック	大阪府 茨木市	伊藤 中
中川歯科医院	大阪府 大阪市	中川 正男
おおくぼ歯科	大阪府 堺市	大久保 篤
丸山歯科医院	兵庫県 神戸市	丸山 和久
大西歯科	兵庫県 神戸市	藤木 省三
たかぎ歯科医院	兵庫県 神戸市	高木 景子
てらだ歯科クリニック	兵庫県 姫路市	寺田 昌平
倉敷医療生活協同組合 玉島歯科診療所	岡山県 倉敷市	岡 恒雄
医社）竹下歯科医院	広島県 広島市	竹下 哲
医）ワイエイデンタルクリニック	鳥取県 米子市	足本 敦
浜口歯科医院	沖縄県 那覇市	濱口 茂雄